

# パンジー・ビオラ

花レシピ

## 管理と楽しみ方

22

### <パンジー・ビオラの特徴>

- パンジー、ビオラともスミレ科に属します。
- 花の少ない晩秋期から春期のかかなりの長期間、屋外で色とりどりに咲き誇ります。
- 育てやすく、花色も豊富な花壇苗の王様です。
- パンジーとビオラは近縁の花。両者の区別は、基本的には以下のとおりです。  
パンジー：中～大輪。花の中央部にフロッチ(目)が入るもの。  
ビオラ：小輪の花をたくさん着ける。フロッチが無く、ヒゲと呼ばれる細いラインが入るもの。
- しかしながら、最近では両者の交配が進みボーダーレスになっています。

### <楽しみ方のポイント>

- 良い苗の選び方…  
茎がひょろ長くない、堅く締まった物、つぼみがたくさん着いて虫や病気の無い物を選びましょう。
- 植付け時期…本格的な冬になる前(11月ごろ)までに植えると良く根付きます。
- 植え付け場所…  
花壇の場合は日当たり・水はけの良い場所に。根が回っている場合は軽くほぐすと良いでしょう。元肥も混ぜ込みましょう。
- 水やり…乾燥が続く場合は、暖かい日の午前中にやりましょう。(水が凍るため)
- 花がら摘み、切り戻し…  
実をすぐ付ける性質があります。株疲れを防ぐため咲き終わった花はこまめに取らしましょう。草姿が乱れた場合は、1/3位の高さに切り戻して、新しいわき芽を出させましょう。再び綺麗な花を咲かせてくれます。
- 追肥…長く咲くだけあって、肥料を欲しがります。  
速効性の固形肥料または液肥を2週間に一度程度与えましょう。

### <得する豆知識>

- 2年草の花です。1年草のように見えますが、苗としては1年経った状態で販売されているため。
- 色彩豊富なだけでなく、最近では花弁にフリルが入ったもの、花びらがとても大きいものなど、形に特長がある品種がみられます。

